



子ども大学かわごえ

CUK だより

第 43 号 NO.130112

2013 年 4 月 30 日

日時 : 2013 年 03 月 02 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 00

場所 : 東京国際大学 第一キャンパス 314 号室

テーマ : 日本は豊かか貧しいか?

講師 : 東京工業大学教授 ジャーナリスト 池上彰 先生

～はじめに～

池上先生の経歴

- NHK の記者を 32 年間勤めて、8 年前にフリーになる。
NHK を辞めたのは本を書くため。
フリーになり、アナウンサーの原稿を書く仕事をしていた頃に民放 TV 局から出演依頼を受ける。「週刊こどもニュース」「ニュースセンター845」など。
- 2012 年より東京工業大学教授。その他信州大学特任教授、京都造形芸術大学 客員教授も兼任。
- ノートの取れない大学生



近頃の大学生はノートのまとめ方が上手くない学生が多い。 < 要点の理解力不足 >
先週の月曜の朝がテストの採点のメ切だった。池上先生は二教科を受け持っているが
受講学生の 40% が不合格...採点を少し甘くしても 30% の学生が不合格。
更に採点を甘くして 17% の学生が不合格くらいにした。

- 0 泊 2 日のフランス取材

目的 : モナリザやミロのヴィーナスで有名なルーブル美術館はどうして出来たのか?
ルーブル美術館は元はイギリスと戦争(100 年戦争)するための砦(とりで)。
火曜が休館なので火曜日に取材した。宿には泊まらず、移動時に仮眠しただけ。

☆今までに池上先生が行かれたことのある国々...全部で 64 カ国 (文末を見てください!)

テーマ : 日本は豊かか貧しいか?

外国と比較して日本は豊かなのか、それとも貧しいのか考えてみよう。

(・は子ども大学学生の意見 ☆◎○は池上先生の講義)

日本が貧しいと思う理由

- 日本は借金大国
- 先生(公務員)の給与が下がった



国にお金が無い
借金をしている(国債発行)
消費税の値上げ: 5→8→10%



国にお金が足りない。



日本が豊かなだと思ふ理由

- ・他国(発展途上国)を援助している
- ・学校にも行けるし、ごはんも食べられる
- ・子供が学校に行ける=子供が働かなくてすむ
- ・生活水準が高い(他国の平均的な水準に照らし合わせて)
- ・GDP(国内総生産)が高い：米国、中国に続いて世界第3位

◎国民が税金を払っているから豊かだとも言える。

- ・都庁みたいな大きなビルを建てられる
- ・戦争がない。乳児死亡率が低い。純資産(ざいさん)は多い。

◎水が飲める：蛇口から出る水をそのまま飲める事はとても恵まれている。

池上先生の水溜りの水で歯を磨いたり
飲食をした経験

アフリカの多くの国々でそもそも水道が無い
→井戸水が使える街は恵まれている
片道1~2時間もかけて水汲みに行く
女や子供の重要な仕事



水道がある事が恵まれている！

水汲み…車や自転車も無いので
人力で労力をかけて
水汲みをする。

水道の水をそのまま飲めるのは世界的に
とても珍しいこと。

日本：川の水→浄水場→水道
貧しい国は川の水をそのまま利用する。

外国人が泊まる
ホテルには水道の
水が飲める表示
がある。



◎電気がある：スイッチひとつで電化製品が使える…豊かさのひとつの指標(シンボル)

ケニア…電気の普及(ふきゅう)率約20%
残りの80%の地域は電気がない暮らし



日本はほぼ100%
電気が普及している。
→豊かなしるし



○アフリカのある国を訪問したら、男性ばかり挨拶に出てきた。なぜか？

→洗濯が出来ないために女性の服が汚れていて、恥ずかしくて外出できなかった。
井戸が普及して洗濯が出来るようになったら女性が外出できるようになった。



◎子供が働かなくてすむ

日本は機械、貧しい国は人力…子供たちも立派な労働者→子供たちは学校へ行けない。
親が子供を学校へ行かせない。

日本がかつて貧しかった頃…昭和初期の東北地方でも親が子供を学校へ行かせなかった。
第2次大戦後憲法改正→義務教育制度の整備→親は法律的に子供を学校へ行かせる義務あり。

☆「水」「電気」「学校」…実はこれほど幸せなことではない。

アフリカのある国のお話し

生まれた子供が1歳になるまで名前をつけない国がある。なぜか？
→子供が簡単に死んでしまうために、1歳になってから名前をつける。
一方、日本では親が子供の生まれる前から名前を考えている。……日本の親は幸せ



☆では日本は貧しい国に対してどんなことができるのか？

「国際援助論」…日本も昔は貧しかった。



1945年敗戦。都市は一面焼け野原となった。食べる物も無かったが世界から
援助を受けた。(特に戦勝国のアメリカから)

学校給食……脱脂粉乳が配給されたので飢え死にしないで済んだ。

日本もかつて外国に助けてもらったので他国を援助する。

- ・食べ物
- ・資金(低利子で貸付け)
- ・技術支援

日本が外国からお金を借りて作ったもの

東海道新幹線・・・世界銀行から融資を受けて作った。約20年前に完済した。
東名高速、名神高速も世界銀行から融資を受けて作った。

1964年 東京オリンピック

東海道新幹線、東名・名神高速道路の整備・・・日本がようやく世界の先進国の仲間入りを果たした。

○池上先生が高校生だった頃のお話し

新幹線は大変ぜいたくな乗り物だった。それでも修学旅行は行きに新幹線を利用した。

帰りは修学旅行専用列車「日の出号」を利用した。

☆貧しい国を援助する時にどのような方法が良いか？

○日本の基本は貧しい国にお金をあげるのではなくて貸す。

なぜそうするのか？

お金をあげるとその国の人たちは働かなくなる。ムダ使いをする。

借りたお金を返さないといけなければその国の人たちは一生懸命働く。



○食料を援助する。

食べ物がなくて困っている国に食べ物を援助するのは良いか？

→奪い合いが起きてしまう。本当に飢えている人に援助食糧が行きわたるか判らない。

食糧援助に頼り切ってしまう。食料はストックされる(日数が経つ)と腐ってダメになる。

→難民に食料を援助すると避難先の国の人たちに差別されてしまう。(食料がもらえて羨ましいから)

また避難先の国の農業がダメになり、食料品店が潰れてしまう。その国の中で食料を作って売るしくみがダメになる。

シリア難民のヨルダンキャンプの場合

WFP：国連食料計画・・・食料援助をしたら現地の人たちに難民キャンプの人たちが差別された。

ただ食料をあげるだけではダメだと分かった。

あるアイデア

難民が自分たちで食料を作れるようにする。しかし難民に農業は許されない。なぜなら農業をする
とその国に居ついてしまうから。でも政情不安のあるシリアへも帰れない。

・・・ではどうすれば良いか？

フードスタンプ

WFPは持ってくると換金できる「フードスタンプ」を発行した。避難先のヨルダンで収容所の外の
店で食料品を買う事ができる。→シリア難民が歓迎された→シリア難民とヨルダンの現地の人た
ちとの共生が可能となった。

○現地の人たちと難民が共生できる有効なやり方

ラオスでの学校建設の場合



JAICA：国際協力機構・・・職員がラオスの山の中に行って、現地の人たちに先ず何が必要なのか考
えてもらった。学校が必要だと日本に援助を要請、日本から「どんな学校が必要なのか問われた」。

しかし、いつまで経っても日本は援助してくれなかった。

→仕方がないので自分たちで学校を作った。

日本人に何が 필요한のか聞かれるだけで、自分たちで学校を作ることができた。

アフリカでの井戸掘り

日本の援助で井戸を掘ったら、井戸のメンテナンスまで日本に頼ってしまう。

現地の人たちが自分たちで井戸を掘れるようにする。メンテも現地の人たちの手で出来るようにする。現地の人たちが自活できるようにする。…これが本当の援助

☆CUKの授業で面白いと感じたら…。

親に「勉強しなさい」と言われなくても自分から進んで勉強するようになる。上記と同じこと。

☆アフリカへの援助の仕方

単純に資金や食料を援助するだけではダメ。

→援助から投資へ(援助国へお金が落ちる)→援助国とビジネスをする。

困っているから助けようではダメ→国際援助論



結論

日本は豊かか貧しいか？

「水」「電気」「学校」がある…これだけで豊かと言える！

しかし少子高齢化を考えるとお金が足りない。

豊かさを保つためにお金を借りている = 赤字国債という借金…日本の現状では電気がない国が貧しいのか？

TVゲームも無いけど家族が仲良く暮らせるなら豊かだといえる。

日本は物質的には豊かでは、あらゆる面で豊かかどうか？

日本は豊かな面(物質的)と貧しい面(少子高齢化などの問題点)の両面をもっている。

= 池上先生のご意見

参考：池上先生が訪問された国！！

北米大陸	カナダ	アメリカ	メキシコ					
南米大陸	キューバ	ブラジル						
アジア	ロシア	中国	北朝鮮	韓国	香港	マカオ	台湾	
環太平洋諸国	インドネシア	東ティモール	ベトナム	ラオス	ミャンマー(ビルマ)	シンガポール	タイ	インド
	マレーシア							
中東	サウジアラビア	レバノン	イスラエル	ヨルダン	イラン	イラク	リビア	トルコ
	エジプト	カタール	アラブ首長国連邦(アブダビ、ドバイ)					
アフリカ大陸	南アフリカ	ナミビア	モザンビーク	ケニア	ウガンダ	南スーダン	スーダン	モロッコ
	リベリア	スワジランド王国						
ヨーロッパ大陸	アイスランド	イギリス	フィンランド	デンマーク	ベルギー	オランダ	フランス	ドイツ
	イタリア	スペイン	スイス	キプロス	ギリシャ	チェコ	スロバキア	ハンガリー
	オーストリア	グラジア	ウクライナ	カザフスタン	ホスニアヘルツェゴビナ			



池上先生 以上のご講義ご苦労さまでした！



子ども大学かわごえ

学長 遠藤克弥

事務局

NPO法人子ども大学かわごえ

〒350-1109 川崎市霞ヶ関北 3-12-6

霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>

TEL 080-2053-2991 (事務局直通)

FAX 049-233-1640F

E_MAIL info@cuk.or.jp